

第 5 次垂水市総合計画基本構想（素案） 新旧対照表 ※削除・修正なしを含む。

■第 1 部－第 4 章 次代に引き継ぐ「垂水らしさ」次代へつくる「垂水らしさ」

基本構想 (原案)	意 見	基本構想(素案) ※基本構想(素案)修正版	基本構想(原案) 〈H29.12 月議会議案提出予定〉	備 考
P22 1 垂水市の現況 (8) 第 4 次垂水 市総合計画に基 づく政策の評価・ 分析	・第 4 次垂水 総合計画の 政策に対す る総括を記 載してほし い。	① 市民満足度調査に基づく施策の評価	① 第 4 次垂水市総合計画に基づく政策の総括 <u>第 4 次総合計画の基本構想の基本理念の一つである「市民と協働のまちづくり」のもと、地域振興計画づくりによる 9 つの各地域が主体となったまちづくりは、第 4 次総合計画期間内の最大の成果として挙げられます。一方、「働く環境の充実」・「医療・介護体制の充実」、「人口減少対策」政策に対する市民のニーズが高い傾向にあります。これらに対し、地域産品の販路拡大に向けた事業展開や地域包括ケア体制づくりの推進、移住定住促進対策等に他施策より優先して取り組んでいます。これまで以上に思い切った事業展開が求められます。あわせて、政策の取組や成果と、市民満足度調査結果と乖離する部分があり、今後は、市民が客観的に評価したり成果を確認したりできるよう情報発信の工夫が必要となります。</u> ② 市民満足度調査に基づく施策の評価	第 3 回 総合開 発審議 会での 提案に よる追 記。

第5次垂水市総合計画基本構想（素案） 新旧対照表 ※削除・修正なしを含む。

■第1部-第4章 次代に引き継ぐ「垂水らしさ」次代へつくる「垂水らしさ」

基本構想 (原案)	意見	基本構想(素案) 基本構想(素案)修正版	基本構想(原案) <H29.12月議会議案提出予定>	備考
<p>P33 2 市民から見た垂水市 ①医療・介護体制の充実 サブテーマ②キーワード</p>	<p>・「制度等の充実」という言葉を追加してほしい。</p>	<p>医療・福祉・介護を担う人材の確保と育成、 地域全体で支え合う体制づくり(地域での見守り・支え合い・助け合いの地域づくり)、 健康づくりのための支援、情報提供</p>	<p>医療・福祉・介護を担う人材の確保と育成、<u>制度等の充実</u> 地域全体で支え合う体制づくり(地域での見守り・支え合い・助け合いの地域づくり)、 健康づくりのための支援、情報提供</p>	<p>フォローアップ 公開講座</p>
	<p>・「医療・介護制度・インフラの充実」という言葉を追加してほしい</p>	<p>医療・福祉・介護を担う人材の確保と育成、 地域全体で支え合う体制づくり(地域での見守り・支え合い・助け合いの地域づくり)、 健康づくりのための支援、情報提供</p>	<p>修正なし 【理由】 「健康づくりのための支援」に含まれるため。</p>	<p>同上</p>

第5次垂水市総合計画基本構想（素案） 新旧対照表 ※削除・修正なしを含む。

■第1部第4章 次代に引き継ぐ「垂水らしさ」次代へつくる「垂水らしさ」

基本構想 （原案）	意見	基本構想（素案） 基本構想（素案）修正版	基本構想（原案） 〈H29.12月議会議案提出予定〉	備考
P34 2 市民から見た垂水市 ①医療・介護体制の充実 サブテーマ③キーワード	・「医療・会議に関する教育」を「医療・会議に関する教育の充実」と変更してほしい。	医療・介護に関する教育	医療・介護に関する教育の充実	フォローアップ 公開講座
P34 2 市民から見た垂水市 ①医療・介護体制の充実 サブテーマ③まとめ	・「〇空き家対策、交通手段の確保、健康づくり施設や医療・介護施設などのインフラ整備を図る、」はサブテーマ②に変更してほしい。	〇空き家対策、交通手段の確保、健康づくり施設や医療・介護施設などのインフラ整備を図る	本文ごと削除 【理由】 本内容は空き家対策、交通手段の確保等インフラ整備で、サブテーマ②の内容であり、サブテーマ②には同じ内容が含まれているため。	同上
P34 2 市民から見た垂水市 ①医療・介護体制の充実 サブテーマ③まとめ	・第1回公開講座での「屋根瓦方式教育」という話があったので、その考え方を表現してほしい。 ・市民に分かりやすい表現にしてほしい。	〇健康・医療・介護に関する教育機会の充実させる 〇健康を維持することで医療費の抑制を図りながら、医療・介護の働く場の確保にも努める	〇健康・医療・介護に関して世代間交流を図りながら教育機会を充実させる 〇健康を維持することで医療費の抑制を図る 〇将来の人材確保に向け、医療・介護分野の働く場の確保に努める	同上

第5次垂水市総合計画基本構想（素案） 新旧対照表 ※削除・修正なしを含む。

■第1部－第4章 次代に引き継ぐ「垂水らしさ」次代へつくる「垂水らしさ」

基本構想 （原案）	意見	基本構想（素案） 基本構想（素案）修正版	基本構想（原案） 〈H29.12月議会議案提出予定〉	備考
P34 2 市民から見た垂水市 ②働く環境の充実 サブテーマ③まとめ	・「朝市の開催（復活）」を追加してほしい。	<ul style="list-style-type: none"> ○新鮮な商品を並べられる売場があること ○多角的な売り方が必要 ○子育て世代・高齢者の為に、売り場までの公共交通（バス）が整備されていること、又は、宅配サービスがあること等、生活に密着したワンストップショッピング ○地元産であること（＝安心安全につながる） ○地元産を原料とし、さらに調理の手間が省ける加工品や惣菜があること ○販売とあわせ、市民に対するお得な情報発信が重要である 	修正なし 【理由】 「○新鮮な商品を並べられる売場があること」に含まれるため。	フォローアップ 公開講座

第5次垂水市総合計画基本構想（素案） 新旧対照表 ※削除・修正なしを含む。

■第1部第4章 次代に引き継ぐ「垂水らしさ」次代へつくる「垂水らしさ」

基本構想 (原案)	意見	基本構想(素案) 基本構想(素案)修正版	基本構想(原案) <H29.12月議会議案提出予定>	備考
<p>P35 2 市民から見た垂水市 ③子育て支援策 サブテーマ①まとめ</p>	<p>・市民に分 かりやすい 表現にして ほしい。</p>	<p>○医療面での支援として、<u>産科への交通費を補助、入院機能をやめた外来機能のみの病院で病児保育サービスを行う。</u>子育て中の親が相談しやすい、自身も子育て中の保健師による相談体制を充実させる</p> <p>○経済面での支援として、<u>児童手当を18歳まで増額する</u></p> <p>○成長面での支援として、<u>場(遊ぶ場、学童保育、こども食堂)の設置。子育て世代の家事負担軽減のため、掃除・洗濯、給食サービスを整備。子育て世帯のための住宅、相談窓口を設置する。</u>家庭と行政だけでなく、社会全体で育てほしい子ども姿を共有する</p>	<p>○医療面での支援として、<u>産科への交通費補助、病院等で病児保育サービスを行う。</u>子育て中の親が相談しやすい、自身も子育て中の保健師による相談体制を充実させる</p> <p>○経済面での支援として、<u>児童手当を増額し、18歳まで拡充する、医療費のシステムを改善(窓口支払いをなくす等)する</u></p> <p>○成長面での支援として、<u>場(遊ぶ場、学童保育、子ども食堂)の設置。産前・産後の母親への家事支援、給食サービス等を整備。子育て世帯のための住宅、相談窓口を充実させる。</u>家庭と行政だけでなく、社会全体で育てほしい子ども姿を共有する</p>	<p>フォローアップ 公開講座</p>
<p>P36 2 市民から見た垂水市 ③子育て支援策 サブテーマ②まとめ</p>	<p>同上</p>	<p>○全ての市民が<u>労働の価値と子育て大変さを考慮し理解し合う</u>ことが、子育ての共感につながり、地域での一体感が<u>生まれ、地域全体で支援を行う</u></p>	<p>○全ての市民が<u>労働と子育ての価値と大変さを理解し合う</u>ことが、子育ての共感につながり、地域での一体感が<u>生まれる。</u>地域全体で見守り、支援を行う</p>	<p>同上</p>

第5次垂水市総合計画基本構想（素案） 新旧対照表 ※削除・修正なしを含む。

■第1部第4章 次代に引き継ぐ「垂水らしさ」次代へつくる「垂水らしさ」

基本構想 (原案)	意見	基本構想(素案) 基本構想(素案)修正版	基本構想(原案) 〈H29.12月議会議案提出予定〉	備考
P36 2 市民から見た垂水市 ③子育て支援策 サブテーマ③まとめ	・市民に分 かりやすい 表現にして ほしい。	○学校だけでなく、家庭で過ごす時間を大切にする ○巡回図書・学童保育の充実を図り、全ての子どもが様々な体験・チャレンジができるようにする ○小さい学校ならではの密な連携を行うとともに、垂水の自然を生かす遊び場・公園を整備し、 <u>多学年・多世代</u> との交流促進を図る ○英語力向上に力を入れる(「垂水に来れば英語力があがる」と言われるように) ○ICT教育を充実させる(子どもが帰ってこなくても垂水市にお金落ちるようになる)	○学校や家庭で過ごす時間を大切にする ○巡回図書・学童保育の充実を図る ○全ての子どもが様々な体験・チャレンジができるようにする ○小さい学校ならではの密な連携を行うとともに、垂水の自然を生かす遊び場・公園を整備し、 <u>他学年・多世代</u> との交流促進を図る ○外国語教育に力を入れる(垂水に住めば英語力があがる」と言われるように) ○高度情報化社会を見据えて、ICT教育を充実させる	フォローアップ 公開講座
同上 ③子育て支援策 サブテーマ⑤キーワード	同上	交流の場、 <u>多世代</u> との交流の場、 <u>母親</u> がほっとする(来やすい)場	交流の場、 <u>親</u> がほっとする(来やすい)場、 <u>食育</u> 、 <u>郷土愛</u>	同上
同上 ③子育て支援策 サブテーマ⑤まとめ	同上	○転入者や垂水以外の出身の親、多世代等、 <u>通常の交流ネットワークから外れてしまっている人・層</u> が参加しやすい交流の場をつくる	○転入者や垂水以外の出身の親、多世代等が参加しやすい交流の場をつくる	同上

第5次垂水市総合計画基本構想（素案） 新旧対照表 ※削除・修正なしを含む。

■第1部-第4章 次代に引き継ぐ「垂水らしさ」次代へつくる「垂水らしさ」

基本構想 (原案)	意見	基本構想(素案) 基本構想(素案)修正版	基本構想(原案) <H29.12月議会議案提出予定>	備考
P36 市民から見た垂水市 ③子育て支援策 サブテーマ⑤まとめ	・市民に分かりやすい表現にしてほしい。	○公民館などで、人が集まり、交流できるような場所、 <u>人、材料(寄付)の確保が重要であり、各機関の許可が必要である</u> ○ <u>母親学級・健診の場</u> など、妊娠期・乳児期からの <u>母親同士</u> がつながる場をつくる ○ <u>学校行事</u> に参加し、顔を合わす回数を増やす	○公民館などで、 <u>気軽に人が集まり、交流できるような場所や食育支援のための人材確保等の事業を推進する</u> ○ <u>ママ・パパ学級・健診の場</u> など、妊娠期・乳児期からの <u>親同士</u> がつながる場をつくる ○ <u>学校行事・地域行事</u> に参加し、顔を合わす回数を増やす	フォローアップ 公開講座

第5次垂水市総合計画基本構想（素案） 新旧対照表 ※削除・修正なしを含む。

■第1部第4章 次代に引き継ぐ「垂水らしさ」次代へつくる「垂水らしさ」

基本構想 (原案)	意見	基本構想(素案) 基本構想(素案)修正版	基本構想(原案) <H29.12月議会議案提出予定>	備考
P41 3 次代に 引き継ぐ 「垂水ら しさ」次 代へつく る「垂水 らしさ」	・基本構想(素案)に“地域の宝物”と“垂水らしさ”が多用されているが、いずれも定義が曖昧なので、市民に分かりやすい計画とするためにも工夫してほしい。	市民向け公開講座や高校生向け公開講座において、本市のこれからのまちづくりについて話し合う中で、「垂水の〇〇なところは子や孫の世代まで残したい」、「垂水の〇〇はずっと変わらないでほしい」といった、今の垂水の魅力＝「垂水らしさ」が多く挙げられ、同時に、 <u>地域資源を含む今の垂水の魅力を活かし、「垂水をもっと〇〇なまちにしたい」、「こんな〇〇を次世代に渡したい」といった思いも多く挙げられました。</u> そこで、 <u>本市の現状とあわせ、そうした本市の魅力や本市への思いを“次代に引き継ぐ「垂水らしさ」、次代へつくる「垂水らしさ」としてまとめています。</u>	市民向け公開講座や高校生向け公開講座において、本市のこれからのまちづくりについて話し合う中で、「垂水の〇〇なところは子や孫の世代まで残したい」、「垂水の〇〇はずっと変わらないでほしい」といった、今の垂水の魅力が多く挙げられ、同時に、「垂水をもっと〇〇なまちにしたい」、「 <u>こんな〇〇を次世代のためにつくっていききたい</u> 」といった思いも多く挙げられました。 <u>わたしたちは、豊かな水や自然、温暖な気候といった地域資源を活かし、知恵と工夫を織り込み、垂水ならではの農林水産物を育てています。この垂水ならではの農林水産物、培ってきた知恵や工夫、暮らしの中で生まれる助け合い・支え合いの心、伝統なども“地域の宝物”として育て、守ってきました。</u> <u>地域資源を活かし、磨き、“地域の宝物”として育て、守ってきたわたしたちの思いこそが“垂水らしさ”です。</u> <u>わたしたちは、次の世代のために、地域資源を守りつつ、“地域の宝物”を増やし、つくっていききたいと考えています。</u> そこで、 <u>今ある垂水の魅力やわたしたちの思いを“次代に引き継ぐ「垂水らしさ」、次代へつくる「垂水らしさ」としてまとめています。</u>	フォローアップ 公開講座
	・高校生・中学生の意見や要望については、「次代」を担う当事者の声として、特記できないか。	記載なし	※左記の意見を踏まえ、追加記載を実施。 【資料1. 基本構想(原案)のP42～P43参照】	※第3回総合開発審議会での提案がベース。

第5次垂水市総合計画基本構想（素案） 新旧対照表 ※削除・修正なしを含む。

■第2部-第1章 将来像

基本構想 (原案)	意見	基本構想(素案) 基本構想(素案)修正版	基本構想(原案) <H29.12月議会議案提出予定>	備考
<p>P44</p> <p>■それぞれの地域の特性(資源)を活かし、共につながり・支え合う心を育む</p>	<p>・小タイトルを修正してほしい。</p> <hr/> <p>・地域資源を地域住民で磨くことで、地域の宝物になるという視点が必要ではないか。</p>	<p>■それぞれの地域の特性(資源)を活かし、共につながり・支え合う心を育む</p> <p>第4次総合計画基本構想に基づき、市内9つの地域拠点地区において、地域住民がこれからの地域づくりの考え方や地域の将来像を盛り込んだ地域振興計画づくりを進め、平成28(2016)年度中に全地区で策定しました。本計画に基づき、各地域の特性を活かしたまちづくりが進められています。</p>	<p>※左記を含め、第1章については、全体的な修正を実施。以降、同様。</p> <p>【資料1. 基本構想(原案)のP44参照】</p>	<p>フォローアップ° 公開講座</p>

第5次垂水市総合計画基本構想（素案） 新旧対照表 ※削除・修正なしを含む。

■第2部－第1章 将来像

基本構想 (原案)	意見	基本構想(素案) 基本構想(素案)修正版	基本構想(原案) <H29.12月議会議案提出予定>	備考
<p>P44</p> <p>■豊かな自然や文化(“垂水らしさ”)に包まれ、健やかな「心身」を保持する</p>	<p>・「温暖」という言葉が、繰返し使われているので、修正すべきではないか。</p> <p>・高齢者についても特記していただきたい。(子育てする親に限定している。)</p> <p>・「子育てする親は～安心して子育てしています。」の部分がしっかりこないと感じる。</p> <p>・「林業」の言葉も盛り込んでほしい。</p> <p>・“垂水らしさ”という単語を頻繁に使いすぎており分かりづらい。</p> <p>・主語をはっきりとさせてほしい。</p>	<p>■豊かな自然や文化(“垂水らしさ”)に包まれ、健やかな「心身」を保持する</p> <p>本市は、飲む温泉水が有名なまちで、水が豊富であることは、市の名前の由来になるほどです。</p> <p>さらに、錦江湾に面した温暖で優れた地形を活かし、カンパチやブリ等の養殖漁業や温暖な気候を活かした園芸・畜産といった農林水産業が盛んです。</p> <p>これら豊かな自然と豊富な食、歴史、ひとの暮らしとその積み重ねである文化、伝統などは誇るべき“垂水らしさ”です。その“垂水らしさ”は、健康的な心身の土台となり、生き生きと健康に自分が希望する場所で暮らし続けています。</p> <p>また、子育てする親は、“垂水らしさ”に包まれた子どもの健やかな成長を願っており、地域全体で子どもを守り育てる体制が整っており、安心して子育てをしています。</p>	<p>※左記を含め、第1章については、全体的な修正を実施。</p> <p>【資料1. 基本構想(原案)の P44 参照】</p>	<p>フォローアップ 公開講座</p>

第5次垂水市総合計画基本構想（素案） 新旧対照表 ※削除・修正なしを含む。

■第2部-第1章 将来像

基本構想 (原案)	意見	基本構想(素案) 基本構想(素案)修正版	基本構想(原案) <H29.12月議会議案提出予定>	備考
<p>P44</p> <p>■次世代を担う子どもたちへのメッセージ</p>	<p>・メッセージ感がないので、小タイトルか文章の表現を変更してほしい。</p>	<p>■次世代を担う子どもたちへのメッセージ</p> <p>本市の面積は、約162.12km²で、南北に37kmに渡って海岸線を有したまちです。その中で、住民自らが考える目指すべき将来像を掲げ、さまざまな地域活動を進めています。しかしながら、本市では最重要課題として位置づける人口減少に歯止めがかけられていない状況にあります。</p> <p>そこで、それぞれの地域にある地域資源（地域の宝物）を活用しながら、地域で暮らす人々が、健康で明るい気持ちで共に支え合うことで、次の世代を担う子どもたちが将来も垂水で暮らし続けたいと思える心を育み、未来の垂水が引き継がれています。</p>	<p>※左記を含め、第1章については、全体的な修正を実施。</p> <p>【資料1. 基本構想(原案)のP44参照】</p>	<p>フォローアップ 公開講座</p>
	<p>・文章内容が、子どもたちへのメッセージとしてはネガティブなものに感じるので修正が必要ではないか。</p>			
	<p>・本市の面積を入れるのに違和感があるので、削除してほしい。</p>			

第5次垂水市総合計画基本構想（素案） 新旧対照表 ※削除・修正なしを含む。

■第2部-第2章 まちづくりの視点

基本構想 (原案)	意見	基本構想(素案) 基本構想(素案)修正版	基本構想(原案) <H29.12月議会議案提出予定>	備考
P45 【地域の宝物】 地域資源を積極的に 活用します	・文章中「市民力」に違和感がある。(これまでの文章が行政と市民の協力のはずである。)・人も資源だという表現を加えてほしい。 ・「市民力」を「市民」にしてはどうか。	豊かな自然、歴史、文化などの風土や農林水産物、製造品及びその生産技術、観光資源などの先人が守り、育ててきた資源は、地域の宝物です。 <u>これら資源等を市民力によって掘り起こし、磨き、積極的に活用します。</u>	豊かな自然、歴史、文化などの風土や農林水産物、製造品及びその生産技術、観光資源など、 <u>先人が守り育ててきた資源は、地域の宝物です。この宝物を市民、地域、事業者、行政等によってさらに掘り起こし、磨き、積極的に活用します。</u>	フォローアップ 公開講座
P45 【次世代人材育成】 地域”愛”を育みます	・「子どもが地域に残れる環境を整えます」との表現を加えてほしい	地域の中で一人ひとりが生きがいをもって活躍することは、地域を愛し、誇りに思う気持ちを育み、垂水のまちづくりを担う気持ちへつながります。家庭、地域、学校、事業者、行政などが力を結集し、次世代の垂水を担う人材を <u>育成</u> します。	地域の中で一人ひとりが生きがいをもって活躍することは、地域を愛し、誇りに思う気持ちを育み、垂水のまちづくりを担う気持ちへつながります。家庭、地域、学校、事業者、行政などが力を結集し、次世代の垂水を担う人材を <u>育成し、地域に残れる環境を整えます。</u>	同上
P45 【安全・安心】 みんなで支え合います	・市民に分かりやすい表現にするため、「根幹」を「基本」に修正してほしい。	すべての市民が、自然災害や生活などに不安を感じることなく安全・安心に暮らせることが <u>まちづくりの根幹</u> です。	すべての市民が、自然災害や生活などに不安を感じることなく安全・安心に暮らせることが <u>まちづくりの基本</u> です。	同上

第5次垂水市総合計画基本構想（素案） 新旧対照表 ※削除・修正なしを含む。

■第2部-第3章の2 まちづくりの各分野の目標

基本構想 (原案)	意見	基本構想(素案) 基本構想(素案)修正版	基本構想(原案) <H29.12月議会議案提出予定>	備考
P48 ①地域資源を活かした賑わいのあるまち (産業振興)	・文書中の取り組みが重なっている ので修正してほしい。	まちを持続的に発展させていくためには、地域を支える産業を振興し、市民一人ひとりが持つ個性や能力を発揮することができる場を創出していく必要があります。	まちを持続的に発展させていくためには、地域を支える産業を振興し、市民一人ひとりが持つ個性や能力を発揮することができる場を創出していく必要があります。	フォローアップ 公開講座
	・PRや情報発信、I・Uターン、担い手に関する追記	地域資源や地域特性を活かした産業振興に取り組むとともに、働く環境を整備し、若者が地域に定着し、賑わいのあるまちづくりに取り組みます。	地域資源や地域特性を活かした産業振興を推進し、働く人と産品、その取組を市内外に積極的にPRを図ります。あわせて、働く環境を整備し、若者が地域に定着し、賑わいのあるまちづくりに取り組みます。	同上
P48 ②次世代の担い手を育成・支援するまち (教育文化)	・文書中の取り組みが重なっている ので修正してほしい。	将来にわたって誇れるまちづくりを進めていくためには、家庭、地域、学校、事業者、行政などが一体となり、それぞれの立場から次世代を担う人材を育てていく必要があります。	将来にわたって誇れるまちづくりを進めていくためには、家庭、地域、学校、事業者、行政などが一体となり、それぞれの立場から次世代を担う人材を育てていく必要があります。	同上
	・産み育てる環境づくりだけでなく、地域の理解がえられていることを追記してほしい。	市民一人ひとりが地域の伝統文化を大切に守り、生涯にわたっていきいきと暮らしながら、 <u>子どもを安心して産み育てられる環境づくり</u> に <u>取り組み</u> 、多様な人材が集い、次世代を育成・支援するまちづくりに取り組みます。	市民一人ひとりが地域の伝統文化を大切に守り、生涯にわたっていきいきと暮らしながら、 <u>子どもを見守り、安心して産み育てられる環境づくり</u> を推進し、多様な人材が集い、次世代を育成・支援するまちづくりに取り組みます。	※第3回総合開発審議会での提案がベース。

第5次垂水市総合計画基本構想（素案） 新旧対照表 ※削除・修正なしを含む。

■第2部-第3章の2 まちづくりの各分野の目標

基本構想 (原案)	意見	基本構想(素案) 基本構想(素案)修正版	基本構想(原案) <H29.12月議会議案提出予定>	備考
P48 ③安心していきいきと暮らせるまち (安心安全・健康福祉)	・文書中の取り組みが重なっているので修正してほしい。	市民一人ひとりが健康で心豊かに自立した生活を送るためには、 <u>健康づくり</u> のための環境、安心安全な環境を整え、市民が互いに支え合い安心して暮らせることが必要です。 これまでの経験を踏まえ、災害に強いまちを目指すとともに、市民の健康に関する意識の向上を図り、健康寿命を延ばすための <u>取組</u> を更に進め、いつまでも笑顔でいきいきと暮らすことができるまちづくりに取り組みます。	市民一人ひとりが健康で心豊かに自立した生活を送るためには、 <u>地域が一体となって健康づくりのための環境</u> 、安心安全な環境を整え、市民が互いに支え合い安心して暮らせることが必要です。 これまでの経験を踏まえ、災害に強いまちを目指すとともに、市民の健康に関する意識の向上を図り、健康寿命を延ばすための <u>施策</u> をさらに進め、いつまでも笑顔でいきいきと暮らすことができるまちづくりに取り組みます。	フォローアップ 公開講座
	・主語がはっきりしていない。		修正なし 【理由】 文章冒頭において、行政が各施策の体系的かつ効果的に展開していく役割を担うことがわかるため。	同上

第5次垂水市総合計画基本構想（素案） 新旧対照表 ※削除・修正なしを含む。

■第2部-第3章の2 まちづくりの各分野の目標

基本構想 (原案)	意見	基本構想(素案) 基本構想(素案)修正版	基本構想(原案) <H29.12月議会議案提出予定>	備考
<p>P48 ④豊かな自然の恵みを 後世に受け継ぐまち (生活環境)</p>	<p>・文書中の取り組みが重 なっているので修正して ほしい。</p>	<p>豊かな自然は市民の誇りであり、この 貴重な自然の恵みを確実に後世に受 け継いでいかなければなりません。 自然環境と調和した快適で住みやす い生活環境の整備を進めていくととも に、省エネルギー、再生可能エネルギ ーの導入を推進し、循環型社会の構築 に地域が一体となって<u>取り組み</u>、環境 にやさしいまちづくりに取り組みます。</p>	<p>豊かな自然は市民の誇りであり、この 貴重な自然の恵みを確実に後世に受け 継いでいかなければなりません。 自然環境と調和した快適で住みやす い生活環境の整備を進めていくととも に、省エネルギー、再生可能エネルギ ーの導入を推進し、循環型社会の構築に 地域が一体となって、環境にやさしいま ちづくりに取り組みます。</p>	<p>フォローアップ 公開講座</p>
	<p>・前段において、「次世 代」と表現しているので、 文書表現を統一してほし い。</p>	<p>④豊かな自然の恵みを<u>後世</u>に受け継 ぐまち (生活環境) 豊かな自然は市民の誇りであり、こ の貴重な自然の恵みを確実に<u>後世</u>に 受け継いでいかなければなりません。</p>	<p>④豊かな自然の恵みを<u>次世代</u>に受け継 ぐまち (生活環境) 豊かな自然は市民の誇りであり、この 貴重な自然の恵みを確実に<u>次世代</u>に受 け継いでいかなければなりません。</p>	<p>同上</p>